

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	移住人口増加に向けた南信州広域連携事業
事業主体 (連絡先)	南信州広域連合 (0265-53-7100)
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	627,045 円 (うち支援金: 501,000 円)

事業内容

1. オンライン移住イベント

コロナ禍で出張相談会や現地ツアーが開催できず、オンラインのセミナーやツアーを実施して南信州の認知度向上に取り組んだ。

- ①R3. 7. 27 「ゲストハウスを3倍楽しむ～知る×つながる×暮らす～」
参加者：26組29名 動画再生回数：62
- ②R3. 10. 3 「オンラインツアー2021～畑の声を聞きに出かけよう～」
参加者：26組38名 動画再生回数：117
- ③R3. 11. 21 「ペアで移住～私・家族・地域の幸せな時間の過ごし方～」
参加者：4組5名 動画再生回数：111 (告知：153)
- ④R4. 3. 6 「オンラインツアー2022～秘境のひと×暮らし巡り～」
参加者：25組31名 動画再生回数：138

2. 現地相談会

コロナ禍で都心部の出張相談会が開催できず、JAが主催した南信州管内での現地相談会に参加した。(8/28. 12/4)

3. 情報発信

オンラインイベント動画を配信や、移住情報の告知などSNSを活用した情報発信に取り組んだ他、移住者向けのパンフレットを制作した。



【セミナー終了後に動画配信】



【パンフレット】



事業効果

新型コロナウイルス感染症予防のためリアルイベントはすべてWEB会議システムZOOMを活用したオンラインに切り替えて実施した。

- ①コロナ禍で来訪が出来ない時期において、南信州への移住を考えるきっかけの一つとしてオンラインを活用し、開催後も動画配信によりイベント内容を視聴できる機会をつくり、発信強化に取り組んだ。
- ②14市町村の他に、南信州担い手就農プロデュース（事務局：JAみなみ信州）とも連携したオンラインツアーや現地相談会を実施して「就農移住」というテーマで取組機会の充実を図ることはできたが、リアルイベントがなく、その他の団体と連携する機会は作れなかった。
- ③当初計画した出張相談会や現地ツアーは開催できず、オンラインだけで実際の移住までつなげていくことは難しかった。

【目標・ねらい】

- ①イベント開催による南信州の知名度向上、市町村の移住促進取組等をPRする機会の増加
- ②広域連携と官民共同による移住定住促進事業の促進
- ③南信州圏域人口の増

※自己評価【B】

【理由】
前年度のオンラインによる取組経験を活かして、イベント参加者や視聴者数の向上はありPRは出来たが、リアルイベントがコロナで実施できなかったため、移住相談や現地への来訪まで繋げられなかった。

今後の取り組み

14市町村と民間との連携強化に取り組む、効果的な事業調整に取り組む
コロナ対応で取り組んだオンラインの経験値も活かしてリアルイベントと併用して情報発信を継続する。
移住定住に結び付けるためのつながり人口の拡大を新たな視点に連携を継続する。